プログラミング演習 2 (第 12 回) 課題

2023年 12月 15日

注意事項

ソースファイルの先頭には必ず「学籍番号」「氏名」「<mark>課題番号</mark>」を下記の例のようにコメントとして入れること。

```
// 学籍番号:77H000, 氏名:産大太郎, 課題番号:課題1

class Kadai12_1
{
    public static void main(String[] args){
    {
        ...
```

課題1. (Kadai12_1.java) [出題目的:クラスの復習](10点) 宿題不可

以下のような手順で実行例のように実行するプログラムを作成せよ。

- ① Human クラスを用意し、そこに名前を入力する String 型の public フィールド name、および身長と体重を 収納する double 型の public フィールド height, weight を作成する(身長の値は単位が cm の値で保存し、 体重の値は単位が kg の値で保存すること。)。 public は明示しないこと。
- ② Name に"No name"、height, weight にすべて 0 を代入する引数なしのコンストラクタを public で用意する。 public は明示しないこと。
- ③ name, height, weight の内容を実行例のように表示する public メソッド printInfo (引数無し、戻り値無し)を用意する。
- ④ main 内で、Human クラスの person オブジェクトを作成する。
- ⑤ person の内容を printInfo を用いて表示する。
- ⑥ person の各フィールドに直接代入する形で、実行例の2行目に表示されているデータを代入する。
- ⑦ person の内容を printInfo を用いて表示する。

[実行例] (青字は変数を表示した結果である。その他は文字列リテラルによる表示である)

名前:No name, 身長: 0cm, 体重: 0kg 名前:Taro, 身長: 160.5cm, 体重: 62.3kg

課題 2. (Kadai12_2.java) 〔出題目的:クラス型の配列変数〕(10点) 宿題不可

課題1で作成したHumanクラスに以下の手順のプログラムを追加せよ。すでに書かれている部分を変更しないこと。main は新たに作成すること。

- ① Human クラスのフィールドをすべて外部からアクセスできないようにする。
- ② Human クラスに、引数のないコンストラクタを外部からアクセスできないようにする。
- ③ Human クラスに、引数のないコンストラクタを呼び出した後に各フィールドを初期化するコンストラクタを追加する。引数は1つの String 型と2つの実数型の計3つとし、1つ目の引数を name に、2つ目の引数を heightに、3つ目の引数を weightに代入する。
- 4 main 内で、Human クラスの要素数 3 の配列 member を用意する。
- ⑤ 配列 member の各要素に、コンストラクタを用いて実行例で示した 3 件のデータを 0 から順に代入する。
- ⑥ member のそれぞれのオブジェクトの内容を printInfo を用いて表示する。表示には for ループを用いること。繰り返しの回数は、数字を直接記入せず、配列の長さを評価して指定すること。

[実行例] (青字は変数を表示した結果である。その他は文字列リテラルによる表示である)

名前:Taro, 身長: 160.5cm, 体重: 62.3kg 名前:Jiro, 身長: 185.3cm, 体重: 71.8kg 名前:Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg

課題3. (Kadai12_3.java) 〔出題目的:クラス型の変数の代入〕(10 点) 宿題可

課題2で作成したプログラムに、以下の手順のプログラムを追加せよ。すでに書かれている部分を変更しないこと。(ただし、クラス名 Kadai12_2 は Kadai12_3 に変更すること。)

⑧ Human クラスに 2 つの Human クラスのオブジェクトの内容を比較する、以下のような public メソッドを作成する。

メソッド名:compSmData

引数:

1つ目: Human 型

2つ目:整数型。1ならば身長、2ならば体重を比較する。

戻り値:

boolean 型 (教科書 p47)。

自身の値の方が小さくなければ true、それ以外なら false を返す。

③ 課題2で作成した main の後に、compSmData を利用して Taro と Hanako の身長を比較し、高い方の人の情報を printInfo を用いて表示する。

[実行例] (青字は変数を表示した結果である。その他は文字列リテラルによる表示である)

名前: Taro, 身長: 160.5cm, 体重: 62.3kg 名前: Jiro, 身長: 185.3cm, 体重: 71.8kg 名前: Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg

身長が高いのは

名前: Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg

課題3で作成したプログラムの main の後に、以下の手順のプログラムを追加せよ。すでに書かれている部分を変更しないこと(ただしクラス名 Kadai12_3 は Kadai12_4 に変更する。Human クラスは課題3と同じ)。

- ▶ 体重が低い順に配列を並び替え、その後、並び替えた配列を要素 0 から順に表示する。
- ▶ 体重を比較する際には、課題3で作成した compSmData を利用すること。
- ⇒ 課題3と同様に、繰り返しの回数は、数字を直接記入せず、配列の長さを評価して指定すること。

[実行例] (青字は変数を表示した結果である。その他は文字列リテラルによる表示である)

名前:Taro, 身長: 160.5cm, 体重: 62.3kg 名前:Jiro, 身長: 185.3cm, 体重: 71.8kg 名前:Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg

身長が高いのは

名前: Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg

体重が低い順に並び替え

名前: Hanako, 身長: 168.3cm, 体重: 52.8kg 名前: Taro, 身長: 160.5cm, 体重: 62.3kg 名前: Jiro, 身長: 185.3cm, 体重: 71.8kg

- □ 演習時間内に出来なかったプログラムのソースファイル(java)は、下記の期限までに WebClass で提出すること。
- □ 提出されたプログラムは**すべてチェック**します。動作しないプログラムが提出されている場合、提出物をすべて無効とします。ファイル名が間違っている場合は未提出と判断します。

提出期限: 来週木曜日(12月 21日)18:40 まで

提出場所: WebClass: 金4後 プログラミング演習2 H 松本 恵治1 2023

12-2 課題(宿題) Kadai12 3-4

注意: 12-2 課題(宿題) Kadai12 3-4 には、課題チェックシート(提出物)にチェック(合格) されたファイルを再度提出してはならない。提出している場合、課題としてチェックされたものが取り消しとなす。

● ソースファイルの先頭には必ず「学籍番号」「氏名」「**課題番号**」を下記の例のように コメントとして入れること。

```
/* 学籍番号:77H777, 氏名:産大太郎, 課題番号:課題 3 */
class Kadai12_3
{
    public static void main(String[] args){
```

- □ 期限に遅れた場合は、**評価外**とする。ただし、病気等の理由がある際には診断書あるいは 領収書等を持参の上、担当教員に了解を得ること。
- □ **復習テスト**が再公開されているので、まだ完了していない学生は実施すること。
- Lesson11 の Sample 1 (Sample11_01.java) から Sample 9 (Sample11_09.java) まで、および Exercise4 (Exercise11_04.java) の計 10 個のソースファイル(.java)を提出すること。

提出期限: 来週木曜日(12月 22日)18:00 まで

提出場所: WebClass: 金4後 プログラミング演習2 H 松本 恵治 1 2023

13−1 予習 Sample11_01−09, Exercise11_04

● ソースファイルの先頭には必ず「学籍番号」「氏名」「Sample 番号」を下記の例のようにコメントとして入れること。

□ 次回はLesson11 の説明、課題を行うので、内容を熟読しておくこと。